

弘前市の維持向上すべき歴史的風致

計画期間
平成31年度(2019)～令和10年度(2028)

弘前市は、津軽の統一を成し遂げた藩祖^{ためのぶ}為信が、この地に築城を計画し、まちの礎を築いて以来約400年に及ぶ歴史の中で、岩木山に代表される豊かな自然資源や弘前城を始めとした歴史的資源など多くの地域資源が蓄積されている。また、これらと一体となって繰り広げられる「弘前ねぶたまつり」、「お山参詣」といった人々の営みが、弘前市固有の歴史的風致を形成している。

01.弘前さくらまつりを見る歴史的風致

弘前さくらまつりは、国指定史跡でもある弘前公園で行われ、重要文化財の天守、門、櫓や2,600本の桜を背景に催される大正期から続く伝統行事である。



弘前城と桜



大正期のさくらまつり

02.弘前ねぶたまつりを見る歴史的風致

弘前ねぶたまつりは、国の重要無形民俗文化財に指定されている伝統行事で、歴史的建造物が立ち並ぶ市街地を囃子と一体となって練り歩く伝統行事である。



勇壮なねぶた



市街地を練り歩くねぶた

03.宵宮に見る歴史的風致

当市に多く残る寺社の祭礼として行われる宵宮は、夏の風物詩として定着しており、関連して行われる津軽獅子舞などの伝統芸能が受け継がれている。



最勝院・八坂神社の宵宮



津軽獅子舞

04.津軽伝統工芸職人たちに見る歴史的風致

津軽塗や津軽打刃物など藩政期から続く津軽の伝統技術が、城下町の至るところで受け継がれている。



津軽塗作業風景



津軽打刃物製作風景

05.お山参詣に見る歴史的風致

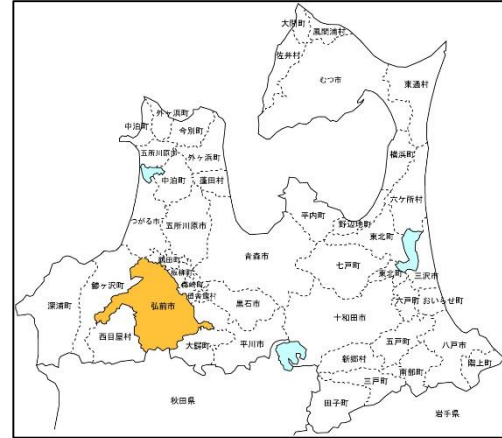
お山参詣は、津軽の人々にとってかけがえないシンボルである岩木山に対する民間信仰行事で、国の無形民俗文化財に指定されている。



岩木山に向かうお山参詣の行列



ご来光を待つ参拝者



- 01. 弘前さくらまつりを見る歴史的風致
- 02. 弘前ねぶたまつりを見る歴史的風致
- 03. 宵宮に見る歴史的風致
- 04. 津軽伝統工芸職人たちに見る歴史的風致
- 05. お山参詣に見る歴史的風致

